

アフリカ開発会議(TICAD)閣僚会合 (河野外務大臣閉会式スピーチ仮訳)

<冒頭>

- 2日間にわたる閣僚会合の各セッションにおいて積極的に議論に貢献していただき感謝。会合では、TICAD政策とコミットメントの実施の進捗について確認し、課題と今後の方向性について意見交換。
- 活発で有意義な発言は、まさに全ての参加者の真摯な取組とともに、TICADプロセスに対する高い期待を表すもの。本会合では、アフリカの成長のための経済改革及び人間の安全保障や強靱な社会の促進について掘り下げた議論を行った。議論の要点は配布された共同議長サマリーに集約されている。
- アフリカの経済改革に関するセッションにおいては、民間セクターがいかに積極的にアフリカ大陸の開発に取り組んでいるかを知り、非常に励まされた。また、質の高いインフラ開発を通じた連結性の強化を含め、より一層直接投資のインセンティブをもたらす環境づくりの重要性を共有。加えて、公正で開かれた、透明性の高い投資活動を行うため、国際的な規範と基準を遵守する必要がある点も強調した。
- 人間の安全保障と強靱な社会の促進に関するセッションでは、TICAD政策とコミットメントを着実に実施することで、アフリカ自身のアジェンダ2063及び持続可能な開発のための2030アジェンダが間違いなく実現されることを再確認。また、アフリカにおける開発と安全保障の連携とともに、良い統治と法の支配の拡大の重要性を強調。さらに、国際法に従った航行の自由と法に基づく海洋秩序の確保により、海洋安全保障が推進されるよう、協調した努力が必要であることに合意。
- TICAD VI成果の二つ目の柱である「強靱な保健システム促進」に関し、どのようにユニバーサル・ヘルス・カバレッジを推進し、公衆衛生危機への対応を向上させるかにつき議論。食料安全保障及び栄養の重要性も強調。
- 会合中の充実したかつ有意義な議論により、TICAD 7に向けてさらに前進すべく、全ての参加者が一致団結していると確信している。
- 最後に、この会合を素晴らしい成功に導いた共催者の皆さまのご尽力に感謝。また、モザンビーク政府及び国民の皆さまの素晴らしいおもてなしに心より御礼申し上げます。ここマプトの、素晴らしい景色と美味しい食事が我々に活力を与えてくれた。
- 来年日本で開催される閣僚会合で、皆さまにお会いできることを楽しみにしている。